

学会発表

2015 年

1. 耳ケロイド再発例に対する切除後電子線照射症例の検討
新城 憲、東恩納邦子
日本皮膚科学会沖縄地方会、2015. 2. 9 西原
2. 乳房縮小術-当院の工夫-
新城 憲、東恩納邦子
沖縄形成外科研究会、2015. 3. 7 浦添
3. インプラントによる両側乳房再建後に外陰部皮膚と小陰唇で乳輪・乳頭を再建した 1 例
東恩納邦子、新城 憲
第 58 回日本形成外科学会総会、2015. 4. 8 京都
4. 当院における乳房固定術
新城 憲、東恩納邦子
沖縄形成外科研究会、2015. 12. 5 那覇
5. 爪甲剥削とアクリル樹脂補強による巻き爪治療（仮称 KC 法）
-治療の実際と長期的成績-
新城 憲、東恩納邦子
第 120 回沖縄県医師会医学会総会、2015. 12. 13 南風原

2014 年

1. 当院におけるFTM乳房形成術の検討
新城 憲、東恩納邦子
日本美容外科学会第 119 回学術集会、2014. 1. 12 東京
2. 当院におけるFTM乳房形成術の検討
新城 憲、東恩納邦子
GID（性同一性障害）学会第 16 回研究大会・総会 in 沖縄、2014. 4. 21 那覇
3. 乳房再建あれこれ-だわりのオーダーメイド再建を目指して-
新城 憲
第 8 回 With You Okinawa～あなたとブレストケアを考える会～
2014. 5. 17 宜野湾

4. 爪再建ほか

新城 憲、東恩納邦子

沖縄形成外科研究会、2014. 5. 24 浦添

5. 耳ケロイド再発例に対する切除後電子線照射症例の検討

新城 憲、東恩納邦子

第 117 回沖縄県医師会医学会総会、2014. 6. 1 南風原

6. 乳房低形成 2 例の治療経験

新城 憲、東恩納邦子

沖縄形成外科研究会、2014. 8. 23 浦添

7. 耳ケロイド再発例に対する切除後電子線照射症例の検討

新城 憲、東恩納邦子

第 37 回日本美容外科学会総会、2014. 9. 3 東京

8. 両側乳房インプラント再建後に外陰部皮膚と小陰唇で乳輪・乳頭を再建した1例

新城 憲、東恩納邦子

沖縄形成外科研究会、2014. 10. 25 浦添

2013 年

1. 外歯瘻の5例

新城 憲、東恩納邦子

日本皮膚科学会第 66 回沖縄地方会、2013. 5. 30 西原

2. 三葉皮弁による新しい乳頭縮小術

新城 憲、東恩納邦子

第 115 回沖縄県医師会医学会総会、2013. 6. 9 南風原

3. 三葉皮弁による新しい乳頭縮小術

新城 憲、東恩納邦子

第36回日本美容外科学会総会、2013. 10. 18 東京

2012 年

1. 腹壁形成術、当院での工夫

新城 憲

第 55 回日本形成外科学会総会、2012. 4. 12 東京

2. Hall-Findlay法による乳房縮小術の検討

新城 憲

第35回日本美容外科学会総会、2012.10.11 東京

3. くりぬき法による粉瘤治療の実際

新城 憲

日本皮膚科学会沖縄地方会、2012.11.29 西原町

2011年

1. 当院における腹壁形成術の工夫

新城 憲

沖縄形成外科研究会、2011.7.23 浦添

2. 爪甲剥削とアクリル人工爪による巻き爪治療（仮称KC法）

新城 憲

第8回日本フットケア学会、佐賀セミナー、2011.8.28 佐賀

3. 腹壁形成術における臍形成術の工夫

新城 憲

第34回日本美容外科学会総会、2011.9.30 福岡

2010年

1. 先天性正中鼻部腫瘍（nasal glioma）の一例

新城 憲

日本皮膚科学会沖縄地方会、2010.3. 西原町

2. 剪除法による腋臭症術後の圧迫・固定の工夫

新城 憲

第53回日本形成外科学会総会、2010.4.9 金沢

3. 耳周囲皮弁による耳介部分欠損の再建

新城 憲

第108回沖縄県医師会医学会総会、2010.6.13 南風原

4. 美容外科手術における3剤（ミダゾラム、プロポフォール、ケタミン）併用静脈麻酔の有用性

新城 憲

第33回日本美容外科学会総会、2010.10.6 金沢

5. 爪甲剥削とアクリル人工爪による巻き爪治療（仮称KC法）

-爪白癬合併例の検討-

新城 憲

日本形成外科学会九州支部学術集会第 84 回例会、2010. 12. 11 沖縄

2009 年

1. 爪甲剥削とアクリル樹脂補強による巻き爪治療（仮称 KC 法）

-第 1 報：治療の実際と短期的成績-

新城 憲

第 52 回日本形成外科学会総会、2009. 4. 22 横浜

2. 剪除法による腋臭症術後の圧迫・固定の工夫

新城 憲

第 107 回沖縄県医師会医学会総会、2009. 12. 13 南風原

3. アンチエイジングからアクティヴエイジングへ

-ある形成・美容外科医の目指すもの -

新城 憲

沖縄県歯科医師会総会、講演、2009. 11 浦添

2008 年

1. 双葉皮弁による DIP または IP 関節背側皮膚欠損の治療

新城 憲 他

第 51 回沖縄県皮膚科地方会、2008. 3. 27 西原町

2. 双葉皮弁による DIP または IP 関節背側皮膚欠損の治療

新城 憲 他

第 51 回日本形成外科学会総会、2008. 4. 10 名古屋

2007 年

1. 手術用顕微鏡を用いた眼瞼基底細胞癌切除の試み

新城 憲 他

第 48 回沖縄県皮膚科地方会、2007. 2. 15 西原町

2. 乳房再建術における Graf 法による健側乳房固定術の経験

新城 憲 他

第 50 回日本形成外科学会総会、2007. 4. 12 東京

2006 年

1. 両側内腸骨動脈塞栓術後に大殿筋および直腸壊死を生じた一例

新城 憲 他

第 49 回日本形成外科学会総会、2006. 4. 7 岡山市

2. ケロイド・肥厚性癬痕に対する切除後電子線照射療法の検討

新城 憲 他

第 46 回沖縄県皮膚科地方会、2006. 5 那覇市

3. 小児手指熱傷癬痕拘縮に対する足底皮膚移植術の検討

新城 憲 他

第 47 回沖縄県皮膚科地方会、2006. 11 那覇市

2005 年

1. Adipofascial flap による指軟部組織欠損の治療経験

新城 憲 他

第 48 回日本形成外科学会総会、2005. 4. 10. 東京

2. 両側殿筋動脈穿通皮弁で再建した仙骨部放射線潰瘍の一例

新城 憲 他

第 2 回沖縄ウインドマネージメント研究会、2005. 10 具志川市

2004 年

1. 同一指背皮弁による指尖部損傷の再建

新城 憲 他

第 47 回日本形成外科学会総会、2004. 4. 7. 東京

2. 自家組織による乳癌術後乳房再建例の検討

新城 憲 他

第 12 日本乳癌学会総会、2004. 6. 12. 北九州市

3. 両側殿筋動脈穿通皮弁で再建した仙骨部放射線潰瘍の一例

新城 憲 他

第 17 回愛媛県形成外科研修会、2004. 12. 3. 松山市

4. ケロイド・肥厚性瘢痕に対する切除後電子線照射療法 of 検討

新城 憲 他

第 100 回沖繩県医師会医学会総会、2004. 12. 12. 浦添

2003 年

1. 広背筋筋皮弁による乳房再建症例の検討

新城 憲 他

第 46 回日本形成外科学会総会、2003. 4. 11. 神戸

2. 大臀筋穿通枝皮弁による褥瘡再建の検討

新城 憲 他

第 97 回沖繩県医師会医学会総会、2003. 6. 8. 浦添

3. 乳癌術後乳房再建-整容性向上のための要点と工夫-

新城 憲 他

第 11 回愛媛形成外科研修会、2003. 6. 28. 松山

4. 自家組織による乳癌術後乳房再建

新城 憲 他

第 26 日本美容外科学会、2003. 10. 12. 松山

5. 同一指背皮弁による指尖部損傷の再建

新城 憲 他

第 98 回沖繩県医師会医学会総会、2003. 12. 14. 浦添

2002 年

1. 頭蓋骨外板による眼窩骨折再建症例の検討

新城 憲 他

第 45 回日本形成外科学会総会、2002. 4. 17. 長崎

2. 広背筋筋皮弁による乳房再建

新城 憲 他

第 95 回沖繩県医師会医学会総会、2002. 6. 9. 浦添

3. Bilateral bilobed gluteal perforator flap による仙骨部褥瘡の再建

新城 憲 他

沖繩県形成外科研究会、2003. 3. 15. 浦添

2001 年

1. 骨延長法による第 1 足趾低形成の治療経験

新城 憲 他

第 18 回沖縄県形成外科研究会、2001. 1. 9.

2. 大腿直筋弁による腹壁再建症例の検討

新城 憲 他

第 44 回日本形成外科学会総会、2001. 4. 11. 大阪

3. 頭頸部劇症型容連菌感染症の 1 例

新城 憲 他

第 58 回日本形成外科学会九州支部学術集会、2001. 10. 27. 宜野湾

4. 大腿直筋弁による腹壁再建

新城 憲 他

第 93 回沖縄県医師会医学会総会、2001. 12. 9. 浦添

2000 年

1. 乳輪乳頭を温存した乳房再建

新城 憲 他

第 43 回日本形成外科学会総会、2000. 5. 25. 札幌

2. 遊離組織移植症例の検討

新城 憲 他

第 27 回日本マイクロサージャリー学会学術集会、2000. 8. 25. 札幌

3. 悪性腫瘍切除後の眼瞼再建

新城 憲 他

第 17 回沖縄県形成外科研究会、2000. 9. 9.

4. 遊離組織移植症例の検討

新城 憲 他

第 92 回沖縄県医師会医学会総会、2000. 12. 10.

1999 年

1. 遊離腸管移植による咽頭・頸部食道再建症例の検討

新城 憲 他

第 37 回日本形成外科学会中国四国支部学術集会、1999. 2. 21. 松山

2. 顔面杓創

新城 憲 他

第 215 回日本形成外科学会関東支部東京地方会、1999. 7. 10. 東京

3. 乳輪乳頭を温存した乳房再建

新城 憲 他

沖縄県乳癌研究会、1999. 8. 12. 那覇

4. 甲状腺髄様癌の 1 剖検例

新城 憲 他

第 91 回沖縄県医師会医学会総会、1999. 12. 12. 浦添

1998 年

1. 乳輪乳頭を温存して乳房再建した 2 例

新城 憲, 他

第 41 回日本形成外科学会総会、1998. 5. 25 京都

1997 年

1. 肩関節まで浸潤した巨大基底細胞癌の 1 例

新城 憲

愛媛県皮膚科地方会、1997. 2 松山

2. 一期的乳房再建の経験

新城 憲 他

沖縄県乳癌研究会、1997. 8. 22. 那覇

3. ゴルフボールにより眼球損傷と眼窩壁骨折をきたした 2 例

新城 憲, 他

第 15 回日本頭蓋顎顔面外科学会、1997. 11. 6. 大阪

1996 年

1. 肩関節まで浸潤した巨大基底細胞癌の一例

新城 憲、他

沖縄外科会、1996. 3. 12 浦添

2. 上顎縦骨折症例の検討

新城 憲, 他

第39回日本形成外科学会総会、1996. 4. 17. 大阪

3. Soft palate reconstruction with free jejunal transfer

Ken Arashiro et al

13th Congress of the International Microsurgical society 1996. 6. 19

Montreal, CANADA

4. 脾仮性動脈瘤破裂の一例

新城 憲

沖縄血管外科研究会、1996. 7. 12 西原

5. 外傷性頸動脈海綿静脈洞瘻の3例

新城 憲, 他

第14回日本頭蓋顎顔面外科学会、1996. 11. 9. 横浜

1995 年

1. Parapharyngeal spaceに生じたheterotopic brain tissueの一例

新城 憲, 他

第38回日本形成外科学会九州学術集会、199. 3. 25. 福岡

2. 頭蓋骨外板およびチタンメッシュによる眼窩壁骨折の再建

新城 憲, 他

第38回日本形成外科学会総会、1995. 5. 26. 千葉

3. 側頭筋弁による眼窩およびその周辺の再建

新城 憲, 他

第84回沖縄県医師会医学会総会、1995. 6. 11. 浦添

4. 手の外科における医用ヒルの使用経験

新城 憲, 他

第5回沖縄形成外科研究会、1995. 7. 15. 那覇

5. 遊離空腸移植による軟口蓋再建

新城 憲, 他

第22回日本マイクロサージャリー学会、1995. 10. 27. 札幌

6. 血管柄付腓骨移植により下顎再建した進行舌癌の1例

新城 憲, 他

第85回沖縄県医師会医学会総会、1995. 12. 10. 浦添

1994年

1. 側頭筋弁による眼窩およびその周辺の再建
新城憲, 他
第27回日本形成外科学会中四国学術集会、1994. 2. 20. 広島
2. Vermilion flapによる口唇再建症例の検討
新城 憲, 他
第37回日本形成外科学会総会、1994. 4. 8. 東京
3. 血管鋳型法による皮膚血管病変の3次元構築に関する研究
新城 憲, 他
第3回日本形成外科学会基礎学術、1994. 11. 18. 横浜

1993年

1. Pseudo-Kaposi sarcomaの3例
新城 憲, 他
第26回日本形成外科学会中四国学術集会、1993. 9. 4. 松山

1992年

1. 尿道口唇部嚢腫の3例
新城 憲, 他
第23回日本形成外科学会中四国学術集会、1992. 2. 9. 倉敷
2. 悪性血管内皮細胞腫の6例
新城 憲, 他
第15回日本形成外科学会中四国学術集会、1992. 2. 22. 松山
3. 手指, 足趾Mucous Cystの統計的観察
新城 憲, 他
第35回日本形成外科学会総会、1992. 4. 11 東京
4. 悪性黒色腫：自験例と本邦主要施設例の検討
新城 憲, 他
第24回日本形成外科学会中四国学術集会、1992. 9. 6. 徳島
5. 完全頭皮剥脱の1治験例と文献的考察
新城憲, 他

第19回日本マイクロサージャリー学会、1993. 9. 24. 札幌

1991年

1. Intravascular papillary endothelial hyperplasiaの4例
新城 憲, 他
第21回日本形成外科学会中四国学術集会、1992. 2. 10. 広島
2. Treacher Collins症候群の治療経験と本邦報告例の統計的観察
新城 憲, 他
第34回日本形成外科学会総会、1991. 5. 松本
3. Chondroma of soft partsの2例
新城 憲, 他
第22回日本形成外科学会中四国学術集会、1992. 9. 1. 松山
4. Masticator space内に重篤な感染を来した2症例
新城 憲, 他
第9回日本頭蓋顎顔面外科学、1991. 11. 2. 横浜

1990年

1. Treacher Collins症候群の治療経験
新城 憲, 他
第19回日本形成外科学会中四国学術集会、1990. 2. 11. 高知
2. Bilateral vermilion flapによる下口唇再建
新城 憲, 他
第33回日本形成外科学会総会、1990. 4. 5. 東京
3. 当院におけるMRSA感染の現状と対策
新城 憲, 他
第20回日本形成外科学会中四国学術集会、1990. 9. 2. 岡山
4. 頭部進行癌における遊離腹直筋皮弁の経験
新城 憲, 他
第17回日本マイクロサージャリー学会、1990. 12. 1. 宇部

1989年

1. Bilateral vermilion flapによる下口唇再建

新城 憲, 他

第17回日本形成外科学会中四国学術集会、1989. 2. 5. 広島

2. 頭部に発生した血管肉腫の5例

新城 憲, 他

第32回日本形成外科学会総会、1989. 4. 22. 浦安

3. 先天性臍病変の3例

新城 憲, 他

第18回日本形成外科学会中四国学術集会、1989. 9. 山口

1988 年

1. Ravitch法による漏斗胸の治療経験

新城 憲, 他

第16回日本形成外科学会中四国学術集会、1988. 9. 岡山

2. 慢性放射線皮膚炎から発生した有棘細胞癌の2例

新城憲, 他

愛媛皮膚科地方会、1989. 9. 松山